

# 「ふくすいき

令和3年7月号

# ～福水企～」通信



企業団キャラクター  
ピュータくん

この「ふくすいき～福水企～」通信は、福岡地区水道企業団、各構成団体などの情報交換のために毎月発行しています。

発行：福岡地区水道企業団 総務課  
福岡市南区清水四丁目 3-1  
TEL 092-552-1731(代)

## ■ 企業団・構成団体の動き

### ●福岡地区水道企業団ブロック担当者会議【開催しました】〔6/22（火） 福岡地区水道企業団〕

ブロック担当者会議は、ブロックごとの構成団体と企業団の実務担当者が一堂に会し、企業団の事業の概要説明や意見交換などを行う場です。

今年度は、新型コロナウイルスの感染状況に鑑み、全ブロックに開催についての意向調査を行った上で、希望があった糟屋ブロックについてのみ開催し、他のブロックについては資料を送付しました。

開催にあたっては、マスクの着用、手指消毒の徹底、アクリルパーティション設置などの新型コロナウイルス感染症対策を行いました。  
＜総務課 中川＞



会議の様子

### ●福岡都市圏「水」キャンペーン2021【開催されます】〔8/1（日）～8/7（土）福岡都市圏各市町〕

昭和52年に設けられた「水の日(8/1)」及び「水の週間(8/1～8/7)」は今年で45回目を迎えます。この水の週間に、福岡都市圏の各市町では、市長・町長をはじめ水道関係職員の皆さんが街頭に立ち、新型コロナウイルス感染拡大防止策を講じつつ、啓発チラシと有明海産の「福岡のり」を通行者に手渡ししながら、「水の大切さ」と「筑後川のめぐみ」について呼びかけを行います。

当企業団も、8月2日（月）にJR博多駅前広場で実施される福岡都市圏広域行政事業組合主催の街頭キャンペーンに参加します。  
＜総務課 田子森＞



街頭配布の様子

日 時 令和3年8月2日（月） 8:30～9:00

開催場所 JR博多駅（福岡市博多区博多駅中央街）

問い合わせ先 福岡都市圏広域行政事業組合 TEL 092-733-5004

## ■ ダムいっとう！

このコーナーでは、主に福岡地区水道企業団や構成団体の水源となっているダムを探訪して、担当者からお話をうかがい、その特色や魅力に迫ります。

福岡県下の緊急事態宣言は6月20日で解除されましたが、7月11日までの期間は、まん延防止等重点措置に移行していることから、今回も担当者からお話を伺うダム訪問は自粛し、代わりに筑後川四堰の一つ、大石堰取材しました。

大石堰からの用水路上には、身命を賭して水路建設に携わった五庄屋を祀る長野水神社があります。



### 大石堰



目的	農業用水
所在地	うきは市浮羽町
河川名	筑後川水系筑後川
型式	固定堰
利水者	大石堰土地改良区
管理者	大石堰土地改良区
完成年	1674年

### 大石堰・大石用水路のあらまし

江戸初期の浮羽地域は、筑後川の沿岸にありましたが、川面より土地が高かったため水利に恵まれず、水田はわずかしかなかった。夏梅村庄屋の栗村次兵衛、清宗村庄屋の本松平右衛門、高田村庄屋の山下助左衛門、菅村庄屋の猪山作之丞、今竹村庄屋の重富平左衛門の五庄屋は、筑後川の水を大石地区から水路へ引き入れて下流域を水田化しようと決心。寛文3年(1663年)9月にこの計画を久留米藩に提出し、反対する村を説得。同年12月、郡奉行や村人らに灌漑工事を認めさせました。翌寛文4年(1664年)1月に藩営事業として工事が始められ3月中旬に開通。翌年寛文5年(1665年)には溝幅が拡張され、続いて6年、7年と拡張工事を実施。

更に灌漑面積を拡大するため、難工事の末、延宝2年(1674年)に大石堰が完成。その後、用水路は開削延長され、水田の面積も約1400haになりました。

大石堰は昭和28年(1953年)の大水害により甚大な被害を受けたため、現在はコンクリートの固定関に改築されています。



大石用水路全体図

伝え続けられる五庄屋の偉業

五庄屋は、最初の灌漑工事を行うにあたり、水路筋にあたる 11 カ村から「大石村から水路を開削して導水すれば、洪水時に導水路にあたる村は多大な被害を受ける」と反対運動を受け、自分たちの計画を貫く為の決意表明として「計画通り工事をしてしても損害はない。万一損害があれば、極刑に処されても異存無し」との誓詞血判を行い、奉行や村人らに灌漑工事を認めさせました。

大工事だったにもかかわらず、わずか 60 日で完了したのは、久留米藩が設置した礫台を見た村人たちが、五庄屋を死なせまいと奮起したためだと言われています。

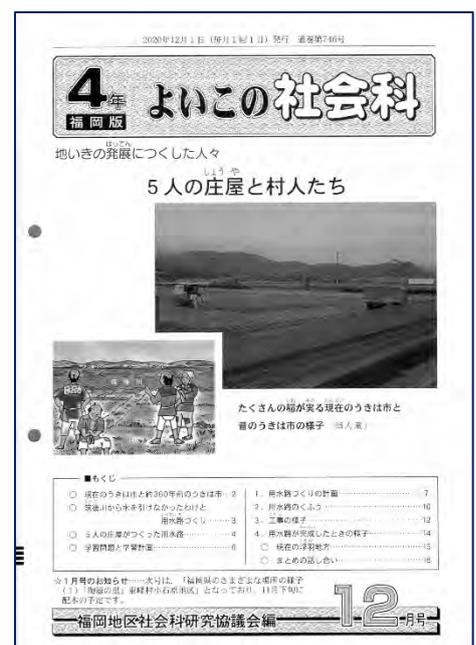
福岡県うきは市立 江南えなみ 小学校の校歌では、1 番の「寛文初年の頃とかや いでこの民を救わんと慨然死をもて誓いたる この地に五人の庄屋あり」から 8 番の「尊き歴史は我が村の 無窮のほまれ散らぬ花 みたまは永く祀られて 守るか民の幸いを」まで五庄屋の偉業が称えられており、世代を超えて歌い継がれています。

福岡市などで使われている小学校 4 年生の社会科副読本「よいこの社会科」(毎月発刊)では、「地いきの発展につくした人々 5 人の庄屋と村人たち」として五庄屋の偉業が 16 ページにわたり分かりやすく紹介されています。

「ふくすいき～福水企～」通信 4 月号の編集後記でも取り上げた「水神」(常木蓬生ははきぎ ほうせい 著)は、五庄屋を題材にした上下巻 700 ページにわたる大作です。水がないことに苦しむ百姓の生活を克明に描いたうえで、それを克服せんと水路づくりに身を賭した五庄屋とそれを支えた人たちの思いに胸が熱くなります。この作品は、ノンフィクション文学や自然界に材を取った作品を対象とする新田次郎賞を受賞しました。

五庄屋の偉業は、時代を超え、これからも伝え続けられていくことでしょう。

<総務課 中川>



## 水 源 情 報

企業団ホームページの【水源情報】は、毎日（土日祝を除く。）最新情報に更新しています。

福水企

検索

アドレスをクリックすると、  
【水源情報】が載っています  
ので、見てね！！



・企業団ホームページ【水源情報】アドレス

<http://www.f-suiki.or.jp/waterquality-info/water-info/>



## 編 集 後 記

4年ほど前の「ふくすいき～福水企～」通信の編集後記で昭和の特撮ヒーロー「アイアンキング」を紹介し、「アイアンキングの画像に『水を大切に』といったキャプションを入れたら面白いと思うのですが、今の若い人には、わかるかなあ、わかんねえだろうなあ」などと書いていたのですが、・・・なんと本当に実現してしまいました！

これは、今年の3月にTwitterで、右のようなツイートをしたところ、数日のうちに1,000以上の👍をいただいたため、実施の運びとなったものです。

善は急げ、ということで、この夏の水道週間（8月1日～7日）用に、アイアンキングを使った節水啓発のポスター及びポケットティッシュを作成いたしました。

7月末にプレスリリース予定のため、ここに画像を貼れないのが残念ですが、ポスター、ポケットティッシュ共にすごいインパクトです。

構成団体の皆さまにおかれましては、窓口での広報活動につきましてご協力をお願いいたします。

<月天>



★ 構成団体の皆さまからの情報をお待ちしています！！

「ふくすいき～福水企～」通信では、今後も構成団体の皆さまの声や意見を掲載していきたいと思っています。

皆さまの周りでも、お知らせしたいことや紹介したい取り組み、イベント情報、また感想、ご意見などありましたら、ぜひ、ご連絡ください！！

よろしくお願いします。

～ 情報を提供していただく場合 ～

掲載希望前月の末日までに、原稿を下記へメール送信してください  
福岡地区水道企業団総務課交流広報係 kouhou@f-suiki.or.jp

たくさんの情報提供を  
お待ちしております！！



福岡地区水道企業団では、企業団ホームページや SNS（Twitter、Facebook ページ）を通じて、企業団が行う事業や取り組み、水源地域や流域で行われるイベント等をわかりやすくタイムリーに情報発信しています。

ホームページの記事や SNS で発信した情報について、面白い、役に立ったなどと思われた方は、ぜひ、SNS の機能（リツイートやシェアなど）を使って、多くの方に情報を届けていただければ幸いです。

福岡地区水道企業団 H P

<http://www.f-suiki.or.jp/>

福水企

検索



福岡地区水道企業団 Twitter

福岡地区水道企業団



福岡地区水道企業団 Facebook ページ

福岡地区水道企業団



福岡地区水道企業団 YouTube ページ

YouTube JP

福岡地区水道企業団

